

## インタビュー（その2）

### － クロド村の奨学生ジョベール －

ランプソンの麓の村クロドでは、ジョベールにインタビューしました。ジョベールはノビシエイト寮（G.サントス寮）で、6月からイレニオサンチャゴ・公立ハイスクールの4年生になります。現在は夏休み中で実家に帰っているところでした。

\* \* \* \* \*

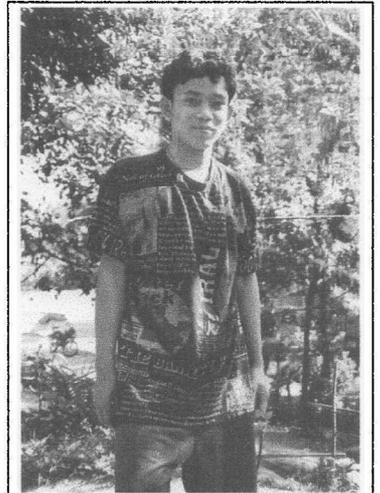
ジョベール：家族は両親と兄弟4人です。両親は山で農業をしています。この村は国道に近いけれどまだ電気がきていません。村の代表者が郡の役所に陳情に行って、来年電気がくることになりました。またランプソンと一緒に小さな水源しかありません。料理は得意です、ノビシエイトで教わったから。寮に入るまでは小さかったし、料理はしていませんでした。寮で皆と暮らすのは楽しいです。海外に行っている親戚はいません。やはりまだこの状況では難しいです。本は図書館で借ります。小説は読みませんが、興味はあるけど。今年は2回映画を見ました。ひとつは「ロード・オブ・ザ・リング」です。高校は1日4教科の授業があります。大学に進学したいです。

佐々木：大学に進学するには、受験は何教科なの？

ジョベール：.....。

\* \* \* \* \*

ミンダナオ国立大学（MSU）に進学するなら、日本のセンター試験にあたる共通試験が9月にあります。受験までもうあまり時間がありません。せっかく MSU に通う先輩がいるのだから情報を集めるなどして欲しいと思います。そして大学へ進学する重みをしっかり考えてもらいたいものです。



夏休み、実家のクロドに帰省してくつろぐジョベール。友人や親戚に囲まれて楽しそうでした。



ミンダナオ国立大学(MSU)正門と奨学生

HANDS 奨学生初の MSU 合格者のビルマとボニファシオ（ともに1年在学時の写真）です。モロ民族やピラーンなどのルーマドと呼ばれる先住民族特別枠のある MSU ですが、昨年9月に受験した2名はともに不合格でした。本年度在学学生は、ボニファシオ（4年）、エドウィン（2年）、ジミー（2年）の3名で、写真のビルマは、昨年度初め3年生の時に妊娠・出産で退学しました。

### 今後カレッジ奨学金は MSU 進学を条件とする

村のリーダー育成と各分野の専門家を育てるため、これまではハイスクール卒業成績80点以上の基準をクリアした子どもに私立大学進学も含めて奨学金を支給してきました。

会の収支悪化の原因がおもにカレッジ奨学金増加にあるということが判明し、先般の理事会では、国立大学（MSU）進学者に限るという方針を現地に示して、子どもたちにも高いハードルを越える努力を求めることになりました。

### ＜カレッジ奨学生年経費 ー2002年度資料ー＞

ボニファシオ MSU（国立）2年：授業料	1,200円
ほか学校経費	4,680円
リアン NDMU（私立）3年：授業料	43,850円
ほか学校経費	17,350円
ヘリー マグサパイ大学（私立）1年：授業料	58,400円
ほか学校経費	4,700円

（寮の生活費は共通で、食費平均13,000円その他6,000円）

注：ブラクール出身者対象のあしなが奨学金は別枠です。